

ヤンプロジャパン研修の成果と今後

2015/01/22

富士電機株式会社
技術開発本部 製品技術研究所
パワエレ技術開発センター 共通技術開発部
附田 原大

© Fuji Electric Co., Ltd. All rights reserved.

内容

- 現在の標準化活動について
- ヤンプロジャパン研修について
- ヤンプロジャパン研修の所感
- 今後
 - 自分のこと
 - ヤンプロジャパン研修への提言

© Fuji Electric Co., Ltd. All rights reserved.

現在の標準化活動について



- 国内の標準化活動
 - TC57の規格化動向のチェック
 - 標準化開発の進捗
 - メンバーの遷移 など
 - JSCA(Japan Smart Community Alliance)への参加
- 社内での標準化サポート
 - 社内標準化システムの開発/管理
 - 社内エキスパートの標準化活動見える化
 - 誰が、どのような会議に、いつ、出席したか
 - 結果はどうだったのか

© Fuji Electric Co., Ltd. All rights reserved.

ヤンプロジャパン研修(1期)について



- 期間
 - 座学: 2012年7月～9月(3ヶ月間)
 - 実地研修: 適宜

内容

座学

- 全10回
- 主任講師: 原田節雄氏

座学の内容

	表題
第1回	人と組織を動かす方法(1)
第2回	人と組織を動かす方法(2)
第3回	人と組織を動かす方法(3)、国際ビジネスツール(1)
第4回	国際ビジネスツール(2)
第5回	国際ビジネスツール(3)
第6回	国際標準化出前講座、知財マネジメント
第7回	国際標準化導入(1)
第8回	日本電機工業会(JEMA)における標準化活動
第9回	国際標準化導入(2)
第10回	成果発表会、ヤンプロ・ジャパン講座修了式

実地研修

- 2012年11月: 上層委員会報告会
- 2012年12月: 産業総合研究所
- 2013年5月: TC65/WG17 東京会議 など

© Fuji Electric Co., Ltd. All rights reserved.

ヤンプロジャパン研修(1期)の所感



- 良かった点
 - 国際標準化に係る若手やベテランの方々との人脈形成が出来た
 - 様々な情報交換、意見交換を研修とは別に継続中
 - IEC ヤンプロに参加する事ができた
 - 海外の若手、ベテランとの交流
 - IEC ヤンプロに参加する上での土台形成が出来た
 - IEC ヤンプロの講義内容を容易に把握
 - 各国のヤンプロメンバーを様々な視点で見れる
 - テーブルマナーの再確認

- 良くなかった点
 - 実地研修の機会があまり取れなかった
 - 例えば、以下のような機会があれば非常に有意義ではないか。
 - ベテランの方々との国際標準化に関する議論を行う機会
 - 分野別の現状や日本の立場について意見交換をする機会

© Fuji Electric Co., Ltd. All rights reserved.

今後



- 自分のこと
 - TC57 WG10にExpert登録
 - 継続参加を検討中
- ヤンプロジャパン講座への提言
 - 実地研修やベテランの方々のお話を聞く機会をもう少し増やしてほしい
 - ベテランの方々の苦勞から学べる事はかなり多い
 - 座学で習った内容を標準化会議以外で確認する機会がほしい
 - 受講生でのロールプレイング
 - 標準化の実績に関する議論
 - 例えば、もっと上手く交渉出来なかったか？など
- その他
 - 中堅技術者や経営層向けの国際標準化の講座
 - 製品開発、会社経営と国際標準化

© Fuji Electric Co., Ltd. All rights reserved.